

「経カテーテル的大動脈弁置換術を受けられた方の  
生活状況に関する研究」に参加しています

【研究の意義】

この研究は経カテーテル的大動脈弁置換術を受けた患者様に対する日常生活動作や生活背景を検討し、在宅療養支援介入の妥当性や必要性を評価することを目的としています。研究の成果は、患者様に対する退院支援の質を向上させる一助となり多くの患者さんの療養生活に貢献できる可能性が高いと考えます。

【研究の対象・期間・内容】

当病棟において、2016年4月から2017年7月の間に経カテーテル的大動脈弁置換術を施行した患者様を対象としています。事例ごとに療養経過に関する項目、年齢、性別、家族構成、日常生活動作、介護度の有無、日常生活自立度、入院前後の療養先などの入力を行います。通常の診療の範囲内で得られた情報を研究対象とするので、患者さんに日常診療以外の負担が生じることはありません。

対象者となることを希望されない方は、下記連絡先へご連絡下さい。

【個人情報の管理について】

個人情報漏洩を防ぐために、個人を特定できる情報を削除し、データの数値化、データファイルの暗号化など厳格な対策をとり、第3者が個人情報を閲覧できないようにしております。また、本研究の公表(学会や論文等)の際には、個人が特定できる情報は一切含まれません

【利益相反について】

この研究を行うにあたり、特定の企業の支援を受けたり、費用が発生することはありません。

【連絡・問い合わせ先】

小倉記念病院 医療支援サービスセンター  
802-8555 北九州市小倉北区浅野 3-2-1

担当者 白濱 由香里  
Tel.093-511.2000(代)